

1 次の(1)~(6)の問い合わせに答えなさい。

(1) $(-8) \times (-2)$ を計算しなさい。

(2) $6 - (-2)^2 \div \frac{4}{9}$ を計算しなさい。

(3) $2(x - 3y) - 3(x - 4y)$ を計算しなさい。

(4) 等式 $4x - 3y = 15$ を y について解きなさい。

(5) $3\sqrt{5} - \sqrt{80} + \sqrt{20}$ を計算しなさい。

(6) 二次方程式 $3x^2 + 7x + 1 = 0$ を解きなさい。

2 次の(1)~(5)の問い合わせに答えなさい。

(1) 下の図の直角三角形ABCについて、辺ACを軸として1回転させてできる立体を、次のア～エのうちから1つ選び、符号で答えなさい。

ア 円柱

イ 三^{さん}角^{かく}錐^{すい}

ウ 三^{さん}角^{かく}柱^{しゆ}

エ 圓^{えん}錐^{すい}



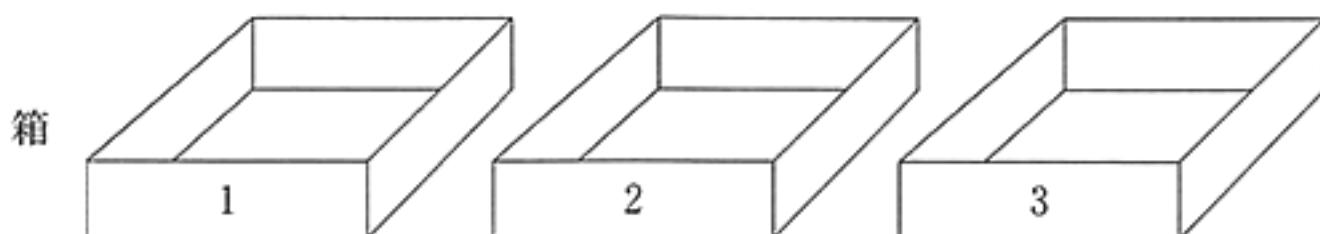
(2) 下の表は、あるクラスの男子生徒10人のハンドボール投げの記録である。この10人の記録の中央値(メジアン)を求めなさい。

生徒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ハンドボール投げの記録(m)	24	26	21	24	28	20	25	18	22	23

(3) あきこさんは、1.8 km 離れた駅に向けて家を出発した。それから 14 分後に、お父さんは自転車で家を出発し、同じ道を通って駅に向かった。あきこさんは分速 60 m、お父さんは分速 200 m でそれぞれ一定の速さで進むとすると、お父さんが家を出発してから何分後に追いつくか、求めなさい。

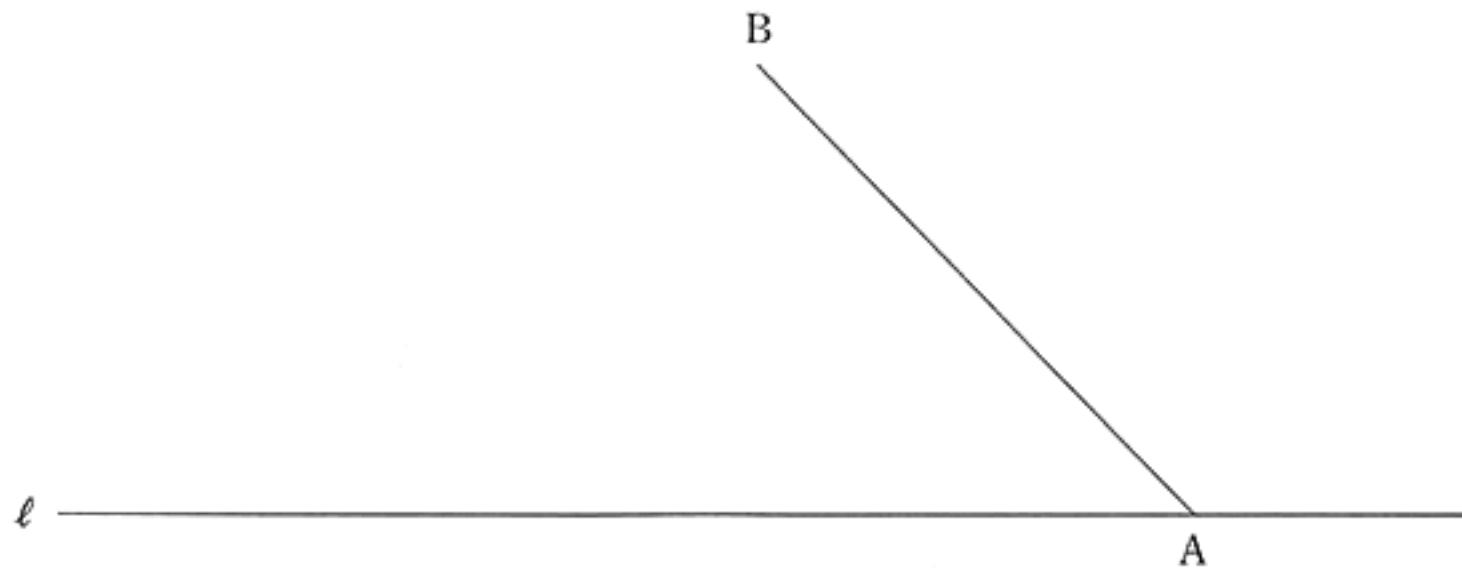
(4) 下の図のように、1, 2, 3, 4 の数字が 1 つずつ書かれた 4 枚のカードと、1, 2, 3 の数字が 1 つずつ書かれた 3 つの箱がある。この 4 枚のカードをよくきって、1 枚ずつ 3 回ひき、順に箱に入れることにする。1 回目にひいたカードは、1 の数字が書かれた箱に入れる。2 回目にひいたカードは、2 の数字が書かれた箱に入れる。3 回目にひいたカードは、3 の数字が書かれた箱に入れる。このとき、箱に入っているカードの数字と、その箱に書かれた数字が 1 つだけ同じになる確率を求めなさい。

ただし、ひいたカードは、もとにもどさないこととし、どのカードのひき方も同様に確からしいものとする。



(5) 下の図のように、線分 AB と、点 A を通る直線 ℓ がある。円 O は、線分 AB 上に中心があり、直線 ℓ に接し、さらに、円周上に点 B がある。このとき、円 O を作図によって求めなさい。また、円 O の中心の位置を示す文字 O も書きなさい。

ただし、三角定規の角を利用して直線をひくことはしないものとし、作図に用いた線は消さず残しておくこと。



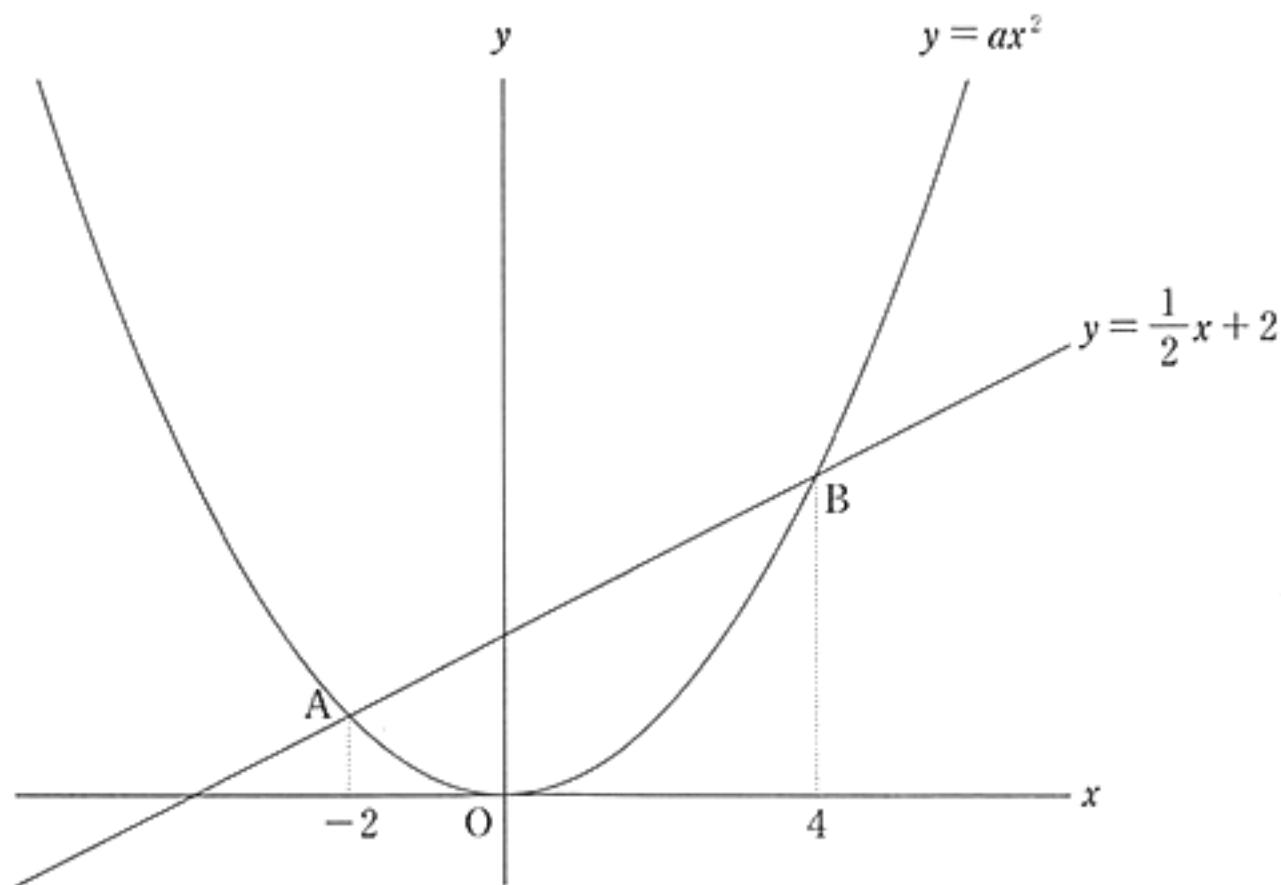
3 下の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフと直線 $y = \frac{1}{2}x + 2$ が、2点 A, B で交わっている。

2点 A, B の x 座標が、それぞれ -2 , 4 であるとき、次の(1)~(3)の問い合わせに答えなさい。

ただし、 $a > 0$ とする。

また、原点 O から点 $(1, 0)$ までの距離及び原点 O から点 $(0, 1)$ までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

図 1



(1) a の値を求めなさい。

[訂正]

数学学力検査用紙 5 ページ 大問 3 の問題文に 2 か所、誤りがあり
下の枠内の内容を板書で対応しました。

5 ページ 大問 3 問題文の 1 行目

誤 下の図のように

正 下の図 1のように

5 ページ 大問 3 問題文の 4 行目

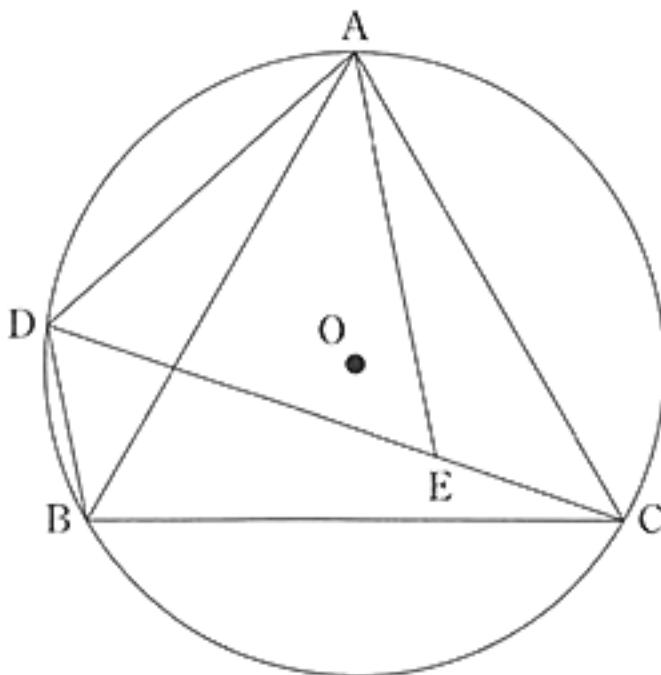
誤 ぞれぞれ

正 それぞれ

(2) $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。

(3) 原点Oから直線 $y = \frac{1}{2}x + 2$ に垂線 OH をひくとき、線分 AH と線分 HB の長さの比を最も簡単な整数の比で表しなさい。

- 4 下の図のように、円Oの円周上にある3点A, B, Cを頂点とする正三角形ABCがある。点Cを含まない \widehat{AB} 上に、2点A, Bとは異なる点Dをとり、点Dと、3点A, B, Cをそれぞれ結ぶ。線分CD上に、 $BD = CE$ となる点Eをとり、点Aと点Eを結ぶ。
このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。



- (1) $\triangle ADE$ が正三角形となることの証明を、次ページの [] の中に途中まで示してある。
(a) [] , (b) [] に入る最も適当なものを、次ページの選択肢のア～カのうちからそれぞれ1つずつ選び、符号で答えなさい。また、(c) [] には証明の続きを書き、証明を完成させなさい。

ただし、[] 中の①～④に示されている関係を使う場合、番号の①～④を用いてもかまわないものとする。

証明

$\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ において、

仮定から、 $BD = CE$ ①

$\triangle ABC$ は正三角形なので、

$AB = AC$ ②

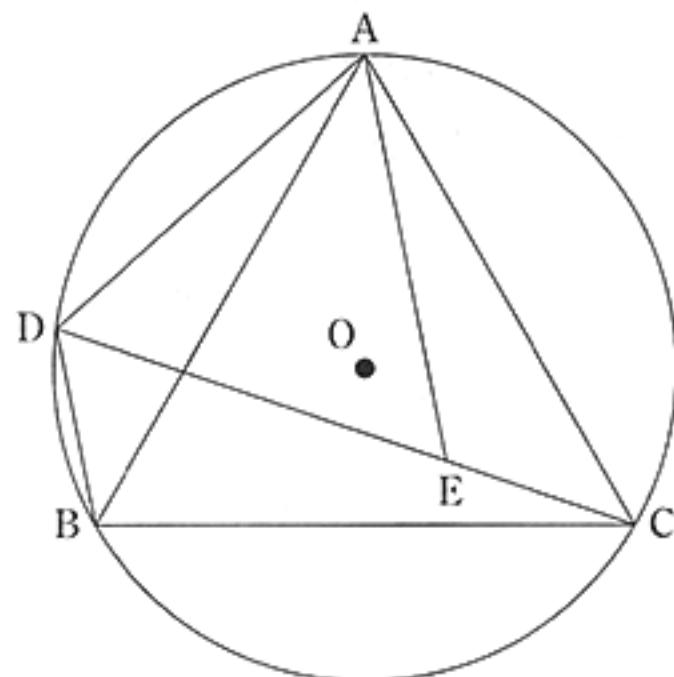
\widehat{AD} に対する円周角は等しいので、

$\angle ABD = \boxed{(a)}$ ③

①、②、③より、

$\boxed{(b)}$ がそれぞれ等しいので、

$\triangle ABD \equiv \triangle ACE$ ④



(c)

選択肢

ア $\angle DEA$

イ $\angle EAC$

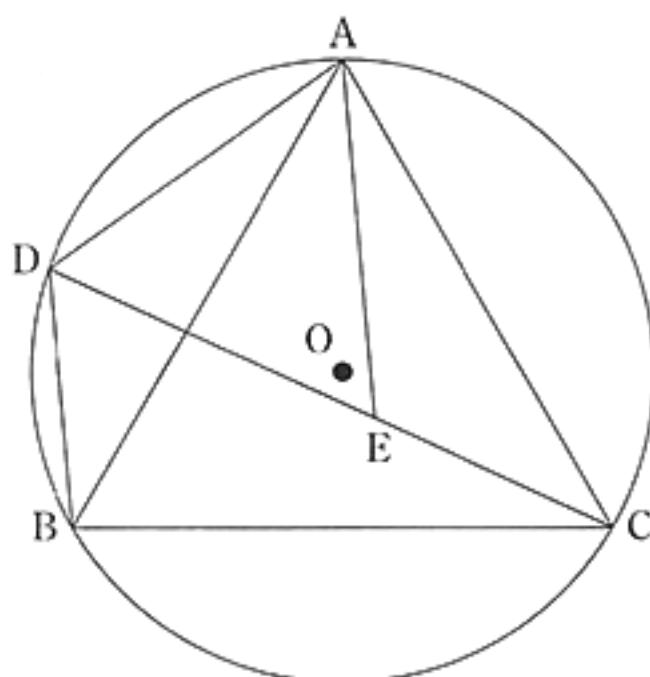
ウ $\angle ACE$

エ 3辺

オ 2辺とその間の角

カ 1辺とその両端の角

(2) $AD = 2\text{ cm}$, $BC = 3\text{ cm}$ のとき、線分 CE の長さを求めなさい。



5 下の図1のように、1辺の長さが1cmの正六角形ABCDEFのタイルと、1辺の長さが1cmの正三角形のタイルがある。正六角形のタイルは1枚、正三角形のタイルはたくさんある。下の図2のように、正六角形の2つの頂点A, Dを通る直線を ℓ とする。

次のルールに従って、正六角形のタイルの周りを囲むように正三角形のタイルを順に1枚ずつ、すき間なく置いていき、1辺の長さが1cmずつ長くなる正六角形を作っていく。

ただし、タイルの厚さは考えないものとする。

図1

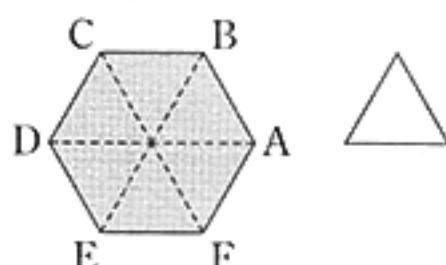
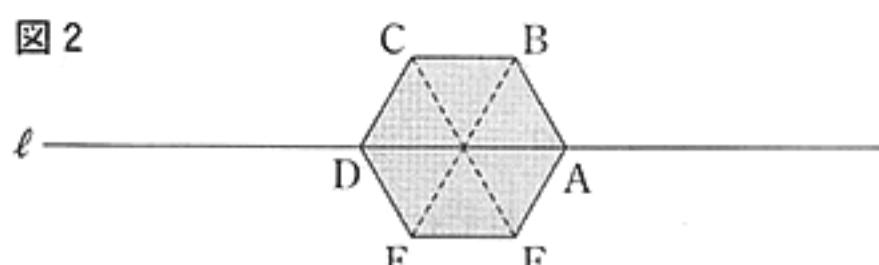


図2



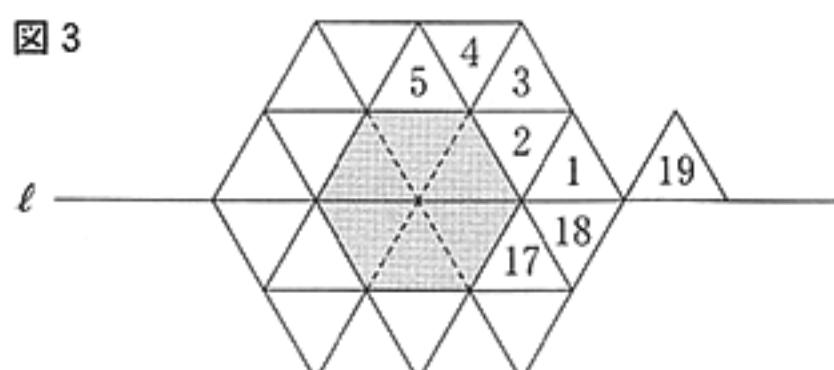
ルール

- 1 正三角形のタイルの1辺を直線 ℓ 上に置き、正六角形と正三角形のタイルの頂点が重なるようにする。
- 2 反時計回りに、正三角形のタイルを1枚ずつ正六角形になるまで置いていく。
- 3 1, 2を繰り返す。

例えば、下の図3はルールに従って、1辺の長さが2cmの正六角形を作った後、19枚目の正三角形のタイルを直線 ℓ 上に置いた状態である。

次の(1)~(3)の問い合わせに答えなさい。

図3



- (1) 1辺の長さが3cmの正六角形を作ったとき、使った正三角形のタイルは全部で何枚になるか、求めなさい。
- (2) ある正六角形を作ったとき、使った正三角形のタイルは全部で144枚であった。このとき、正六角形の1辺の長さは何cmになるか、求めなさい。

(3) 正三角形のタイル1枚に1色ずつ、赤、緑、青の色を塗る。「赤→緑→緑→青→青→青」の順にくり返し、前ページのルールに従って、塗られたタイルを置くこととする。下の図4は、1辺の長さが2cmの正六角形を作った後、19枚目の正三角形のタイルを直線 ℓ 上に置いた状態である。

次の①、②の問い合わせに答えなさい。

図4



- ① 1辺の長さが8cmの正六角形を作ったとき、使った緑色の正三角形のタイルは全部で何枚になるか、求めなさい。
- ② 赤、緑、青の色に塗られた正三角形のタイルが、それぞれ400枚ずつあるとき、タイルを使ってできる最も大きい正六角形の1辺の長さは何cmになるか、求めなさい。

問題番号	正解				配点及び注意	計
1	(1) 16	(2) -3			各 5 (4) $y = \frac{4x - 15}{3}$ で よい。	30
	(3) $-x + 6y$	(4) $y = \frac{4}{3}x - 5$				
	(5) $\sqrt{5}$	(6) $x = \frac{-7 \pm \sqrt{37}}{6}$				
2	(1) 工	(2) 23.5 (m)			(5) 異なる作図の方法 でも、正しければ、 5 点を与える。	25
	(3) 6 (分後)	(4) $\frac{3}{8}$				
	(5)					
3	(1) $a = \frac{1}{4}$	(2) 6 (cm^2)			各 5 5	15
	(3)	1 : 4				

問題番号	正解			配点及び注意		計
	(a) ウ	(b) オ	各 2			
4	(1)	(c) ④より, $AD = AE \dots \textcircled{5}$ $\triangle ADE$ において, ⑤から $\triangle ADE$ は二等辺三角形なので, $\angle ADE = \angle AED \dots \textcircled{6}$ 正三角形の内角はすべて 60° で, \widehat{AC} に対する円周角は等しいことから, $\angle ADE = \angle ABC = 60^\circ \dots \textcircled{7}$ ⑥, ⑦より, $\angle ADE = \angle AED = 60^\circ \dots \textcircled{8}$ 三角形の内角の和は 180° なので, $\angle DAE = 60^\circ \dots \textcircled{9}$ ⑧, ⑨より, $\triangle ADE$ の内角がすべて 60° なので, $\triangle ADE$ は正三角形である。	6	(c) 異なる証明の方法 でも、正しければ、 6点を与える。 また、部分点を与 えるときは、3点と する。	15	
	(2)	$\sqrt{6} - 1$ (cm)	5			
5	(1)	48 (枚)	3			15
	(2)	5 (cm)	4			
	(3)	① 126 (枚)	② 11 (cm)	各 4		
	合			計		100